

## まちが、人が、学校が、その先までつながり響き合おう、脈々と！

高島市	活動名 : 高島学園地域学校協働本部	高島中学校・高島小学校 学校運営協議会 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成29年度 地域学校協働活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:100人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 ■学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 ■その他[ 福祉活動、地域スポーツ活動、まちづくり活動 など ]		

### ■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 ■行政 ■その他(公民館、各種団体等)

### ■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・小・中一貫校ならではの取組と9年間を見据えた取組の進化について。
- ・児童、生徒を交えての意見交流を行うこと。
- ・PTAの解散後、誕生したサポーターズの会との関わりについて。



【 昼休みの楽しいお話会 】

### ■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

#### (1) 続・続図書ボランティア活動の進化

各教室で行われる朝の読み聞かせ、お話しルームで行われるお昼のお話し会、そしてお話しルームの開放等で読書の充実を図ってきた。また授業の4時間目を紙芝居+ものづくりの時間として置くことができ、子どもたちとの交流の時間を増やすことができた。

#### (2) 中学生の地域への自主的な取組

郷土を代表する「大溝祭り」に曳き手として参加した。歴史ある大溝城址の「清掃活動」そして「まちづくりマルシェ」など生徒会で話し合い、多くの生徒が参加するようになり、地域からも中学生の行動力が評価された。

#### (3) 持続する「しゃべり場」の設定

2年目となった、9年生(中学3年生)と大人が行う「トークフォークダンス」をきっかけに、昼休みに月1回行っている全生徒対象の「高中ひろば」で、地域の方とのつながりを持続することができた。

### ■ 事業の成果・展望

地域の方による活動は、朝のあいさつ活動から始まり、朝読書の参加、家庭科等の授業支援が必要な場合は各教室へ行っていただく。また、校外学習の引率などもしていただくこともある。その他に昼休みは「九九・わり算道場」や「お話し会」への参加や、園内巡回など毎日様々な地域学校協働活動が行われている。学園内は常に児童生徒と地域住民のみなさんとの交流の場となりつつある。

地域の方の活動が年間通して定着化しており、活動日の連絡を入れるまでに、各自の予定に入れてもらっている方もいる。また、ボランティアの高齢化が言われている中、保護者年齢の皆さんのボランティア加入も増え、活気が出てきた。また、地域との関わりが増えたことで、地域貢献を誇りに思う中学生がどんどん増えて来たことは喜ばしい。その姿を小学生が見ており、自分たちも中学生になったら頑張ろう、という思いを持ってきているようになった。



【 大溝祭では曳き手として 】

### ■ その他

昨年度、小・中学校共に PTA は解散したが、今年度は有志による「サポーターズの会」がそれぞれの学校で発足した。地域学校協働本部と上手く関わることができるよう、推進員が会議等に参加し熟議することで、共に連携を深め、成果等を共有することができた。

### ■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他( 学年主任・生徒会担当教職員等 )

報告書記入者( 地域学校協働推進員 )

## つながり響き合う教育を目指して

高島市	活動名：マキノ地域学校協働本部	マキノ中学校・マキノ東小学校・マキノ西小学校・マキノ南小学校 学校運営協議会：■有 □無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成30年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：133人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援、図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り ■部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 ■その他[ 国際交流 ]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)  
 ■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 ■行政 □その他( )

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映  
 ・児童、生徒、保護者、教師の意見も踏まえた協働活動の充実  
 学校運営協議会委員が学校運営について議論するためには、委員が児童、生徒、保護者、教職員の現状、思いを理解することが重要であることから、各主体を交えた熟議を行い、それを踏まえた地域連携カリキュラムを作成し、協働活動の実施につなげた。



【 ロゲイニング 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)  
 【ロゲイニングの実施】  
 「小学校区の他にはないよさを児童に知ってもらいたい」という保護者の思いを実現するため、特徴的な地域資源を地元の方に聞き、それをポイントとして時間内に見つけるゲーム感覚の「ロゲイニング」を実施した。

【トークフォークダンスの実施】  
 地域の方とのつながり、生徒のコミュニケーション能力の向上等を目指して、今年度で実施した。初めての試みで90名の地域の方を集めることが大変であったが、学校運営協議会委員、地域の方の協力もあり、予定人数を上回る参加者で実施することができた。

■ 事業の成果・展望  
 【ロゲイニングの実施】  
 エリアを変えて3年連続でPTAを中心に事業を企画運営した。ポイントにする地域資源の選択のため、PTA役員が現地で見守りを行い、地域の方からはそのポイントの歴史や謂れ等を聞き、コースの選定資料づくりが作成された。児童はもとより保護者が自らポイントを回ることで、地域のことを知らなかった保護者自身の気づき、愛着心の醸成にもつながった。

【トークフォークダンスの実施】  
 実施後の生徒、地域の方からの感想はとてもよいものであった。今回参加いただいた地域の方は、はじめて学校と関わっていただいた方が多く、感想からも今後の協働活動の協力者として大いに期待できることから、協働活動のさらなる展開が期待できる。



【 トークフォークダンス 】

【学校運営協議会委員と児童、生徒、保護者、教師との懇談の実施】  
 年間を通じて学校運営協議会の開催の際には、児童、生徒、保護者、教職員との懇談、熟議の実施がなされることとなってきた。今後は熟議のやり方の工夫もしながら、委員が主体的に学校運営に関わっていただけるようになればと考えている。

■ その他  
 【小学校の統合を踏まえた小中学校の協働活動の展開】  
 令和10年4月に3小学校の統合が計画されているため、現在の各小学校の特徴的な協働活動の今後の取組み方等について各小学校で検討されているが、小学校はもちろん、合併後は中学校に併設されることから、中学校も含めた9年間を意識した地域連携カリキュラムの実施を念頭に、協働活動の検討、地域ボランティアの方の関わり方等についても、検討していただけることを期待したい。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)  
 ■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 □その他( )

報告書記入者( 地域学校協働活動推進員 )

## つながり響き合う教育を目指して

高島市	活動名：今津地域学校協働本部	今津中学校・今津東小学校・今津北小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印          開始年度：平成30年度 地域学校協働活動推進員等数：2人 ボランティア登録数：56人  <input checked="" type="checkbox"/>学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/>図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/>学校行事支援  <input checked="" type="checkbox"/>子どもの安全確保、見守り <input checked="" type="checkbox"/>部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/>学校周辺環境整備 <input checked="" type="checkbox"/>学びによるまちづくり  <input checked="" type="checkbox"/>地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input checked="" type="checkbox"/>地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/>ボランティア・体験活動  <input checked="" type="checkbox"/>郷土学習 <input type="checkbox"/>その他[ ]</p>		

### ■ 事業を考案する主体 (該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他 (住民自治協議会・民生委員・児童委員協議会)

### ■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・地域の特性と伝統を大切にすること。
- ・地域を愛し地域に誇りを持つ活動を共通課題として取り組む。(琵琶湖湖航の歌発祥の町として発達段階に応じた活動をカリキュラムとして位置付けていく)
- ・住民自治協議会との連携 (ハマヒルガオの保全、ナガエノツルノゲイトウの駆除、ヤッサ今津の灯籠作成、今津吉番市への出展、街に灯りをプロジェクトへの協力)の確認。



【 街に灯りをプロジェクトのペットボトル 】

### ■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

#### 【3校共通】

- ・街に灯りをプロジェクトへの協力：JR近江今津駅前広場にイルミネーションを設置する事業に全校生徒が将来への夢をペットボトルに描き、参加した。
- ・ナガエノツルノゲイトウ駆除：中学3年生と東・北両校の小学6年生が参加し、湖岸のハマヒルガオの保全と清掃を行った。

#### 【今津中学校】

- ・トークフォークダンス：中学生の真剣で真面目な態度に大人は驚き、中学生からは大人も一人ひとり意見が違う、大人を見直したといった声も聞かれ、地域と学校を結びつける大きな力となった。

#### 【今津東小学校】

- ・はなまる広場：年間を通じて学習支援・居場所づくりや環境整備に取り組んでいる。夏休みには5回実施し、宿題サポート、遊びの場所、子ども食堂として地域が子どもの学びを支えた。

#### 【今津北小学校】

- ・ハッピーサマースクール：夏休みに学習支援・運動遊びの指導・遊び場の提供・子ども食堂と連携し、実施した。全校の約半数が参加し大いに盛り上がった。



【 ナガエツルノゲイトウ駆除の講話 】

### ■ 事業の成果・展望

- ・トークフォークダンスでは大人から中学生の真摯な態度に感嘆の声が上がり、中学生からは『大人を信用できる』と言った声や、不登校傾向の子も参加し、前向きに話をしていた。今後も継続していきたい。

### ■ その他

- ・ナガエノツルノゲイトウ駆除では作業終了後解散時に大人の参加者から中学生に向け感謝や労いの言葉が掛けられた。このような地域の大人と中学生のやりとりは、地域づくりに有効であると思われる。

### ■ 協働活動推進員 (コーディネーター) と協働する学校関係者 (該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他 (全教職員)

報告書記入者(地域学校協働活動推進員)

## 朽木の子育てを地域で応援しよう！

高島市	活動名：朽木地域学校協働本部	朽木中学校・朽木東小学校・朽木西小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印          開始年度:平成30年度 地域学校協働活動活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:60人  <input checked="" type="checkbox"/>学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/>図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/>学校行事支援  <input checked="" type="checkbox"/>子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/>部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/>学校周辺環境整備 <input checked="" type="checkbox"/>学びによるまちづくり  <input checked="" type="checkbox"/>地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input checked="" type="checkbox"/>地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/>ボランティア・体験活動  <input checked="" type="checkbox"/>郷土学習 <input type="checkbox"/>その他[ ]</p>		

### ■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

- 学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政
- その他(住民自治協議会:すみよいまちづくり推進協議会)

### ■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・地域連携カリキュラムについての検討と、授業計画
- ・生徒や教職員を交えての意見交流



【 キャンプでの川遊び 】

### ■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・地域の日赤奉仕団、厚生保護女性会、老人クラブの方による、月1回の草刈り作業  
【朽木東小学校】  
運動会では、中学校生徒会執行部と6年生と一緒に考えた競技を全校児童生徒で実施。  
【朽木西小学校】  
地域の方と一緒に、防災訓練やグラウンドゴルフ大会、運動会、草の根文化のつどい、ふるさと感謝祭などを実施。  
【朽木中学校】  
昨年に続き地域の大人と子どもが対面して話し合うトークフォークダンスや、こども園の夏祭りボランティアなどを実施。

### ■ 事業の成果・展望

- ・すみよいまちづくり推進協議会の教育部では、夏休みに実施したくつきの森でのキャンプや子ども広場、トークフォークダンスなど、子どもたちのために、色々な活動を計画していただいた。今年で3年目となる「夏休みこども広場」では、地域の方がお寺で勉強や、好きなことをして遊ぶ場を提供して下さるなど、地域交流が生まれた。
- ・トークフォークダンスでは、今年度で2回目となるが、大人も生徒もみんな笑顔でお互いの話を聞き入っていた。ほぼ全員がとても楽しかったと回答し、子どもたちは、大人たちと話したことは自分にとって有意義だったと答えている。
- ・朽木こども園の夏祭りや地域のイベントでは、中学生のほぼ全員がボランティアとして活躍し、地域貢献をした。
- ・朽木中学校の文化祭では、地域の方による「朽木太鼓」の指導を受け、伝統を受け継いだ。
- ・朽木西小学校が開催した草の根文化の集い(文化祭)、運動会、ふるさと感謝祭では、児童2人に対し約60~70人もの地域の方が参加し、地域交流を深めた。参加者の中には、卒業生の高校生や20代の若者の姿もあり、様々な世代が集う賑やかな行事となった。



【 稚鮎の放流体験 】

### ■ その他

- ・すみよいまちづくり推進協議会と漁業組合の協力のもと、安曇川上流の朽木の川で、小学校低学年が大量の稚鮎の放流体験をした。中学3年生では、友釣りの体験をする。

### ■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

- 校長 教頭 地域連携担当教職員 その他(ほぼ全教職員)

報告書記入者:( 地域学校協働活動推進員 )

## 繋がる・広がる・響き合う～成長し続けるコミュニティ・スクール～

高島市	活動名：安曇川地域学校協働本部	安曇川中学校・青柳小学校・本庄小学校・安曇小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成30年度 地域学校協働活動推進員等数：2人 ボランティア登録数：175人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り ■部活動支援 ■学校周辺環境整備 ■学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[ ]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

- 学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 ■行政 ■その他(自治協 ネットワーク 各学校応援団)

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・地域連携カリキュラムについての検討と、授業計画(各学年ごとに打合せ)
- ・子どもたちの自主性が伸びる取組や、学校を盛り上げていく取組
- ・各学校の課題や特色について



【 地域の方とふれあった感謝祭 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

①安曇川中学校

【安中感謝祭】

- ・夏休みに学校の大規模改修があり、毎日夜遅くまで工事に関わってくださった方たちに感謝を伝えるとともに、きれいな状態が維持できるように生徒に意識をもらいたいという思いから、感謝祭が企画された。実行委員を3年生から募り、保護者、地域の方、教職員などと一緒に内容を検討し実施した。
- ・地域やボランティア団体、高齢者施設(特別養護老人ホーム)なども模擬店を出し、地域の方が色々な場面で生徒を支え、感謝祭を盛り上げた。
- ・地域交流の一環として、高齢者施設入居者の方に施設職員の付き添いのもと参加いただいた。生徒は地域の方とふれあうことで、優しさが生まれた。
- ・有志のステージ発表では、個性・自主性・笑顔があふれ、感謝祭のフィナーレでは、改修工事に関わってくださった方たちに、実行委員長から感謝の気持ちを伝えた。

【トーク・フォークダンス】

- ・1年生 80人と同じ数の大人 80人が集まり、大人と子どもが向かい合いながらテーマをもとにお互いに話をした。大人は青春を思い出しながら話す場面もあり、みんな笑顔満開で、とてもよい時間となった。大人は中学生の真面目さ、賢さに感動し、「またしたい」という意見がたくさんあった。

②本庄小学校

- ・地域コミュニティの事業に児童が主催者として参加し、自分たちでゲームや遊びなどを考え、地域の方とともに楽しんだ。
- ・家庭科の授業では、普段お世話になっている地域のボランティアの方を招待し、手作りのおはぎやお茶でもてなした。また、手作りすごろくで遊ぶなど地域交流をした。

③青柳小学校

- ・日頃お世話になっている地域の方や、こども園・放課後教室の先生などを「ふじレストラン」に招待し、支援学級の児童が作った芋煮やおにぎりでふるまい、感謝を伝えた。



【 子どもが主体的に参加したコミュニティ 】

■ 事業の成果・展望

- ・安中感謝祭が成功に終わったことで生徒と地域の大人との距離が近くなり、同じ目線でいろいろな話ができるようになった。また、生徒が模擬店の出店を経験したことで、市内のイベントに生徒自ら参加するようになった。他団体と一緒に活動することで、人との交わりや仕事をする楽しさなどを感じることができた。
- ・よいと思うことはどんどんチャレンジできる自由さが自信につながり、大人も子どもものびのびと活動するようになった。

■ その他

- ・地域の方が特技を学校で活かすことにより、学校に関わる方も生き甲斐を感じ、楽しんでくださっている。
- ・12年続いている安中カフェ(中学校の空き教室を使用)では、生徒がカフェのお手伝いや、もの作りをしながら、地域の高齢者と自然にふれあう機会がある。
- ・関わる大人が少しずつ増えている。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

- 校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他(担任 部活動担当教職員)

報告書記入者( 地域学校協働活動推進員 )

## みんなであたたかく見守り育てよう「学而事人」の人に

高島市	活動名：新旭地域学校協働本部	湖西中学校・新旭南小学校・新旭北小学校 学校運営協議会：■有 □無
<p>地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印          開始年度：平成30年度 地域学校協働活動推進員等数：2人 ボランティア登録数：143人（むくげの花の会、夢の会、希望の会）          ■学習支援（授業補助、学力補充等） ■図書ボランティア（読書活動支援・図書室環境整備） ■学校行事支援          ■子どもの安全確保、見守り ■部活動支援 ■学校周辺環境整備 ■学びによるまちづくり          ■地域人材育成（地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育） ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動          ■郷土学習 □その他[ ]</p>		

### ■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 ■行政 □その他( )

### ■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

#### 【湖西中学】

学校・地域連携カリキュラム、年間行事、生徒による学而事人の体現、こせいサポート（保護者全員が参画）と地域の連携について熟議。

#### 【南小学校】

年間行事、学校・地域連携カリキュラムについて、来年度から PTA を廃止して夢の会（学校支援の会）に入会することについて熟議。

#### 【北小学校】

年間行事、学校・地域連携カリキュラムについて、地域学校協働活動（みどりプロジェクト）について、子どもたちにつけたい力と地域でできること等について熟議。



【 ロケットストーブづくりの様子 】

### ■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

#### 【学而事人おはようミーティングの活動】

始業前に校門や昇降口等で挨拶・声かけを行う。会員（むくげの花の会）・生徒・教職員等のミーティングの場となっている。支援活動の情報交換や打合せの場でもある。併せて早朝に図書室を開け、生徒の見守りも行った。（湖西中）

#### 【学校地域合同防災学習】

新旭地域住民自治協議会と連携し日赤奉仕団から講師を招き、ロケットストーブを作成した。昨年設置したかまどベンチやロケットストーブを活用し、炊き出し訓練を地域の方と一緒にを行った。（湖西中）

#### 【子どもたちの地域貢献活動の支援】

中学校吹奏楽部は、新旭ふれあい食堂、新旭ふくしまつり、国スポ銃剣道競技会場などの地域イベントで演奏を行った。中学生が国スポの会場運営や地域のイベントの手伝い、募金活動などのボランティア活動を行った。

北小学校では高学年が自治会と協働、自分の住んでいる地域のためにできることを考え、清掃活動や夏祭りの企画や手伝いなどの地域貢献活動を行った。

#### 【地域の方と子どもたちがふれあう機会を持つ活動】

北小学校では「のぞみひろば」を毎週金曜日の昼休みに開催し、子どもたちと地域の方が遊びで交流する機会や、地域の方がマジックや落語を披露する機会を作っている。南小学校では「ゆめのかいといっしょ」を毎月第2木曜日の昼休みに開催しカードゲームや折り紙、昔遊び、脳トレなどで楽しく交流した。湖西中では「こせいサカカフェ」を公開授業日の昼休みに併せて開催しテーブルゲームなどで地域の方や保護者と楽しく交流した。

### ■ 事業の成果・展望

- ・おはようミーティングや授業支援などを行うことにより「学校に入りやすくなった」と評価していただいている。
- ・登下校の見守り活動が充実し、不審者情報の減少や通学路における運転者マナーも向上した。
- ・地域で積極的にボランティア活動に参加する児童・生徒が増加し、たいへん喜ばれている。特に今年は、国スポ銃剣道競技会場の運営全般に協力し大会関係者から感謝された。
- ・地域のまちづくりや福祉の団体と連携を進め、小中学生の体験活動や地域貢献活動の場を拡げていきたい。



【 みどりプロジェクトで地域の方と活動する様子 】

### ■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他( 学年主任 )

報告書記入者( 地域学校協働活動推進員 )